

チェックリスト

◎加東市ヤシロメモリアルガーデン周辺地区(指定年月日 平成元年3月28日)

区 域	項 目		建 築 物	工作物	チェック	備考	
指定地区全域	外 構	垣柵塀等	○垣・柵・塀は、原則として高さ1.2m以下とし、植栽の併用等により潤いを高める。	同左			
			○法面・擁壁は、植栽・材質等により潤いを高める。				
	壁 面	位 置	○外壁は道路・公園・池等の公共空間(以下「公共空間」という。)からできるだけ後退する。	同左			
		表 情	○公共空間に面する立面は、壁面の仕上げ及び窓辺の演出等に工夫する。				
		色 彩	○外壁の基調色は落ち着いたものとし、派手な色を使用しない。				
		壁面設備 屋外階段	○建築物内に取り込むことに勤め、露出する場合も、目立たない位置に設置するか、あるいは目かくしで覆う等の工夫をする。				
	屋 根	形 状	○住宅系の建築物は、原則として勾配屋根を使用する。	同左			
		色 彩	○屋根の色彩は落ち着いたものとし、派手な色を使用しない。				
		屋外階段	○屋外設備等はルーバーで覆うなど、極端な突出感及び乱雑な感じを与えない意匠とする。				
	そ の 他	駐 車 場	○周辺の植栽に努めるとともに、駐車されていない時に潤いが感じられるよう、場内の緑化等に配慮する。但し、個人住宅用の駐車場は、この限りではない。	同左			
附属施設		○車庫、自転車置場、倉庫、ごみ置場等の附属施設は、目立たない位置に設置するほか、建物本体と調和した色、材質、形態とする。					
掲出物		○自家用広告物以外は設置しない。 ○屋上広告物は設置しない。					
シビックゾーン	シンボル性	シンボルカラー	○外壁の基調としてシンボルカラーの白を使用する。ただし、全体の統一感を損なわない場合は、ベージュ系の白に近い色を使用することも可能とする。				
		ライトアップ	○シンボル性をより一層高めるため、夜間のライトアップに努める。				
	外 構	垣柵塀等	○開放された公共施設空間とするため、閉鎖感を与えない透過性のある垣塀壁とする。				
	壁 面	表 情	○四周から望見されるため、外壁の主要仕上げ材は四周とも同一の物とする。 ○メモリアルガーデンに面する立面は、これを正面としてデザインする。				
教育施設ゾーン	外 構	垣柵塀等	○開放された公共施設空間とするため、閉鎖感を与えない透過性のある垣塀壁とする。				
モデル住宅ゾーン	外 構	垣柵塀等	○生垣等、緑ゆたかな垣柵塀とする。				
	屋 根	形 状	○勾配屋根とする。				
色 彩		○黒又は灰色もしくはそれに近い色とし、住宅群としての統一感を確保する。					
シンボルロード沿線ゾーン	壁 面	位 置	○外壁はシンボルロードの道路境界線から1メートル以上後退する。				
		表 情	○道路から望見される外壁は、すべて同程度の仕上げとする。				
コミュニティーロード沿線ゾーン	壁 面	表 情	○フラワーポットの位置、窓辺の鉢植えなど、歩行者が潤いを感じられるよう工夫する。				

注)ここでいう「外構」とは、公共空間に面する部分に限る。